

平成30年度「ほんわかハート展」募集要綱

1. 主 旨 「誰もが安心して暮らすことのできるまち」の構築を目指し、次代を担う小学生・中学生・高校生へ「思いやりの気持ち」「たすけあいの気持ち」を育む機会となるよう広く福祉に関する作品を募集します。
2. 主 催 社会福祉
法 人 十和田市社会福祉協議会
3. 後 援 十和田市 / 十和田市教育委員会
4. 対 象 市内小学校の児童、中学校・高等学校の生徒
5. 内 容 テーマ：「思いやり」「ふれあい」「たすけあい」のいずれかの表現がされている作品

【 作文部門 】

- (1) 内 容 上記テーマについて、考えていること、体験したこと、願うことなど
例) ボランティア活動のこと／お年寄りのこと／身体が不自由な方のこと
- (2) 用 紙 400字詰め原稿用紙(縦書)5枚以内
- (3) その他 作文1行目にテーマ(思いやり・ふれあい・たすけあいのいずれかを記入してください)・題名、2行目に学校名・学年組・氏名を記入してください。

【 ポエム部門 】

- (1) 内 容 上記のテーマに沿った50字程度の短詩
- (2) 用 紙 用紙はA4の大きさであれば種類は自由
- (3) その他 縦書きで、用紙右端にテーマ(思いやり・ふれあい・たすけあいのいずれかを記入してください)、題名、学校名・学年組・氏名を記入してください。

【 絵画部門 】

- (1) 内 容 上記テーマに沿って制作したもの。(表現方法は自由)
- (2) 画材用紙 画材や用紙の種類・大きさは自由
- (3) その他 作品の裏面にテーマ(思いやり・ふれあい・たすけあいのいずれかを記入してください)、題名、学校名・学年組・氏名を記入してください。

【 写真部門 】

- (1) 内 容 上記テーマに沿って撮影したもの
- (2) その他
 - ・光学カメラ、デジタルカメラのどちらの写真でも応募できます。
 - ・現像は、カラー、白黒どちらでも構いませんが、データでの応募はできません。
 - ・サイズは、L版(8.9cm×12.7cm)以上の大きさとなります。
 - ・トリミング以外の編集やデジタル処理はお断りします。
 - ・応募者本人が撮った写真に限定します。
 - ・作品の裏面にテーマ(思いやり・ふれあい・たすけあいのいずれかを記入してください)、題名、学校名・学年組・氏名を記入してください。

【 書道部門 】

- (1) 課 題 小学校低学年：「やさしさ」
小学校高学年：「思いやり」
中学校：「相互扶助」
高等学校：課題は自由とし、「思いやり」「ふれあい」「たすけあい」が表現されているものとします。なお、作品の意味を別紙書式に記載してください。
- (2) 用 紙 半紙(条幅不可)を縦長で使用してください。楷書、行書に限りませぬ。
- (3) その他 作品の左端に学年(小・中・高の漢字1字に漢数字1字)、氏名を墨書きしてください。なお、作品中に学校名は記載不要です。台紙は貼り付けしないでください。

6. 審査及び選考

- (1) 審査にあたり、審査委員会を設け選考をします。
- (2) 審査委員は、主催・後援団体から若干名をもって組織します。
- (3) 部門ごとに小学校低学年・小学校高学年・中学校・高等学校に分け、各最優秀賞1編、優秀賞3編、優良賞5編、佳作5編以内を選び入選とします。

7. 応募締切 平成30年 8月30日(木)

8. 発表及び表彰

- (1) 入賞者は学校に文書にて通知(9月下旬)し発表とします。
- (2) 各部門の最優秀賞者は、「第14回十和田市社会福祉大会(十和田市民文化センター10/24開催)」で表彰します。
- (3) 入賞作品の公表
 - ①入賞作品は、作品集を作成します。
 - ②ポエム部門・絵画部門・写真部門・書道部門は12月上旬から中旬(予定)まで『イオンスーパーセンター十和田店』に展示します。
 - ③ポエム部門は十和田市社会福祉協議会の郵便封筒等に掲載します。
- (4) 最優秀賞には賞状・盾・副賞、その他入賞者には賞状・副賞、応募者全員に参加記念品を差し上げます。

9. そ の 他

- (1) 応募作品の著作権は、十和田市社会福祉協議会に属します。
- (2) 1人あたりの出展数は、各部門1作品までとします。

10. 申 込 先

社会福祉
法 人 十和田市社会福祉協議会 地域福祉係

〒034-0011 十和田市稲生町18-33 市民交流プラザ「トワーレ」内

TEL : 23-2992 FAX : 23-3227